

全国ひきこもり家族・支援者交流会

第9回・愛知大会

『変化するひきこもり支援』

【主催】NPO 法人全国引きこもりKHJ親の会(家族会連合会)

【後援】厚生労働省 名古屋市

内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室

愛知県、名古屋市、各新聞社、支援機関(申請中)

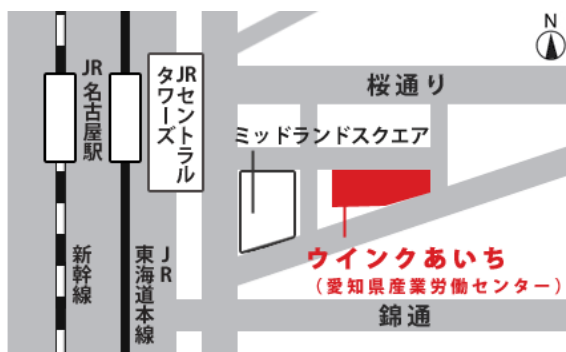
【共催】全国引きこもりKHJ親の会愛知大会実行委員会

日時 平成26年11月2日(日)

12時～17時(開場11時半)

場所 ウィンクあいち小ホール

名古屋市中村区名駅 4-4-38 (TEL:052-571-6131)



参加対象者・定員

家族・支援者・行政関係者・当事者・関心のある方 300人

資料代：一般 1000円 学生 500円 当事者無料

参加申込み(郵送、FAX、メールで)

平成26年全国大会事務局(NPO法人オレンジの会)

郵送：〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町 17-9-3A

メール：nagoya@orange-net.info

FAX(052)452-2536(全国大会事務局宛)

問い合わせ TEL：090-6585-5770(事務局 鈴木)

スケジュール

12:00

開会宣言・来賓挨拶

12:30

基調報告『KHJこの一年の取組み』

中垣内正和氏

(KHJ副代表・精神科医)

13:15

シンポジウム『変化するひきこもり支援～多様な立場からの提言』

シンポジスト：半田有通氏

(前厚生労働省労働基準局安全衛生部長)

日野徹氏(厚生労働省社会・援護局

総務課課長補佐)

川北稔氏

(愛知教育大学大学院准教授)

当事者家族代表、支援者代表

15:15

●『ひきこもり大学』

ひきこもり経済学 進行：池上正樹氏

(フリージャーナリスト)

●分科会「兄弟姉妹の会」

～親の高齢化を見据えて～

16:15

大会宣言・閉会の挨拶

27年度開催地呼びかけ

16:30

閉会

(支部長会議は2日目に実施)

12 : 30～13 : 15

基調報告『KHJ この一年の取組み』 報告：中垣内正和氏

ピアサポーター調査報告：野中俊介（KHJ 本部事務局）

ピアサポーター養成派遣報告：上田理香（KHJ 本部事務局）

13 : 15～15 : 00

シンポジウム『変化するひきこもり支援～多様な立場からの提言』

シンポジスト：①半田有通氏(元・厚生労働省職業能力開発局キャリア形成支援室長

前：厚生労働省基準局安全衛生部長)

②日野徹氏（厚生労働省社会・援護局総務課課長補佐)

③川北稔氏(愛知教育大学大学院准教授)

④当事者家族代表（オレンジの会 名古屋 土田芳次氏)

コーディネーター：牟田武生（NPO 法人教育研究所)

13 : 00～15 : 00

分科会「兄弟姉妹の会」～親の高齢化を見据えて～

<休憩 15分>

15 : 15～16 : 15

『ひきこもり大学』ひきこもり経済学 ひきこもり大学とは…当事者が先生になり、家族や支援者、一般の人たちが生徒になって、ひきこもり経験や知恵を学ぶ場。生徒が勉強になると思ったら、先生にそのまま渡す寄付金箱に投げ銭を入れてもらう。

進行役・池上正樹氏…（フリージャーナリスト） 1962年生まれ、通信社などの勤務を経てジャーナリストに。主に雑誌やネットメディアで1997年からひきこもり現象について取材。ダイヤモンド社の「ダイヤモンド・オンライン」で、コラム『「引きこもり」するオトナたち』を4年以上にわたって連載中。著書『ドキュメントひきこもり』『ダメダメな人生を変えたいM君と生活保護』など多数。

FAX 参加申込み表（メールの場合も下記記入内容を送ってください）

氏名

住所

参加人数